



宮崎勝央カルテット JAZZ Live in INAGE

演奏曲目のご紹介

➤ A列車で行こう (Take the 'A' Train)

ジャズのスタンダード・ナンバーの一つ。1939年にデューク・エリントンが楽団のピアニスト兼作編曲者であったピリー・ストレイホーンに作詞・作曲をオーダーして作られた作品である。1941年2月15日にエリントン楽団の演奏でレコードが発売され大ヒットした。以来、エリントン楽団のテーマ曲として広く知られている。エラ・フィッツジェラルドとの競演でも名高い。

➤ ウェーブ (Vou te contar)

アントニオ・カルロス・ジョピン作曲のボサノヴァの曲。
1967年10月発表のジョピンのアルバム『Wave』に収録された。作曲者自ら作詞の歌詞がある。ポルトガル語題名では、“Vou te contar” (あなたに説明しよう) となる。英語題名では、“Wave” となる。ポルトガル語の文献でも、“Wave” としているのもある[1][2]。日本語題名では、『ウェーブ』『波』『ボサノバウェーブ』となる。アメリカ合衆国でも、フランク・シナトラがカバーするなど、人気がある。

➤ モーニン (Moanin')

ジャズ・ドラマーのアート・レイキーが1958年に発表したアルバム、およびその1曲目に収録されているボビー・ティモンズが作曲した楽曲。同アルバムはブルーノートのアルバムの中でも人気の高い「4000番台シリーズ」の一つで、レコード番号は4003である。

➤ 私のお気に入り (My Favorite Things)

ミュージカル『サウンド・オブ・ミュージック』(1959)のうちの一節。リチャード・ロジャース作曲、オスカ・ハマースタイン2世作詞。映画では、雷を怖がる子供達がマリア先生(ジュリー・アンドリュース)の部屋にやってくる場面で歌われる。また、マリア先生がトラップ家に帰ってきたときにも歌われる。ジャズのスタンダード・ナンバーとしても知られ、ジョン・コルトレンなどによってカバーされている。原曲は3拍子だが、ジャズでは6/8や4拍子にアレンジされることも少なくない。日本では、東海旅客鉄道(JR東海)の観光キャンペーン『そうだ 京都、行こう。』のCMソングとして使用されていることでも知られる。四季の変化にあわせて曲調が上下する。

➤ 我が心のジョージア (Georgia on My Mind)

ジャズのスタンダード・ナンバーの一つである。アメリカ合衆国の南部にあるジョージア州の州歌ともなっている。

➤ シャドウ・オブ・ユア・スマイル (The Shadow of Your Smile)

1965年の映画『いそしぎ』のテーマ曲として書かれたポピュラー・ソング。
英語では別名「Love Theme from The Sandpiper」(「『いそしぎ』の愛のテーマ」の意)と呼ばれ、日本語では「いそしぎのテーマ」、あるいは単に「いそしぎ」とも呼ばれる。

他

※ 演奏曲目は変更になる事もございます。
予めご了承ください。